

お知らせ

講演会のご案内

男女共同参画社会づくり講演会「人権を考
える市民の集い」を開催いたします。
日時●平成16年12月4日(土) 午後1時から
場所●蓮田市総合市民体育館(パルシー)
第一部 蓮田中学校吹奏楽部による演奏
第二部 落合恵子さんによる講演

いま、人権から：
一人一人が

「主役」の社会を



ビデオテープ貸出し

個人・団体に貸出しています。

- ならんで一緒に歩きたい 男女共同参画社会づくりに向けて 16分
 - 21世紀はみんなが主役 男女共同参画社会基本法のあらまし 23分
 - 地域こそ子育てを！ 葉丸裕英が聞く樋口先生の育児支援ガイド 28分
 - 根絶！夫からの暴力 あなたは悩んでいませんか？ 27分
 - ドメスティック・バイオレンス 家庭内における女性と子どもへの影響 25分
 - ドメスティック・バイオレンス どうして私を殴るのですか ～妻や恋人への暴力は犯罪です～ 25分
- 問合せ●市民が主役推進課女性政策担当 ☎768-3111 (内線278)

「ばすてる」をお寄せください

「ばすてる」とは？
子どものころから女はピンク、男はブルーと従来の固定観念にとらわれてしまっていることが多いようです。男女が性別にこだわらず自由に好きな色を選べ、柔軟な発想ができることを理想としていきたいと願い、やわらかい中間色という意の「ばすてる」としました。

「ばすてる」では、皆様のご意見を募集しています。今後載せてもらいたい内容、今回の内容に対するご意見・感想などをお寄せください。また、男女共同参画全般に関するご意見もお待ちしております。
問合せ・あて先
〒349-0193 蓮田市大字黒浜2799-1
蓮田市役所市民経済部
市民が主役推進課 女性政策担当
☎768-3111 (内線278)

編集員紹介



■ばすてる編集で知り合えた皆さんから得るものがたくさんありました。心からありがとうと言いたいです。
木村 笑子
■男らしく女らしくではなく「自分らしく」生きるっていいですね。
小林 直子
■ゼロからの出発。少しづつ形になっていくのが新鮮でした。
たくさんのお出合いに感謝！
佐藤智枝子
■編集作業を通じ、お互いの人格を認め合い、協力と思いやりの心の大切さを、再認識しました。
関根伊佐夫
■「ばすてる」を是非読んでもらいたいと紙面を工夫しましたが果たして出来映えは…。時田八重子
■「ママ、ばすてる頑張ってる！！」の大声援。育児は大変だけど、やっぱり子どもって、いいなあ！
吉澤 真弓



蓮田市男女共生情報紙
ばすてる
第6号 2004.11

田口さんご家族

発行/蓮田市役所市民経済部市民が主役推進課 〒349-0193 蓮田市大字黒浜2799-1 ☎048-768-3111 内線278

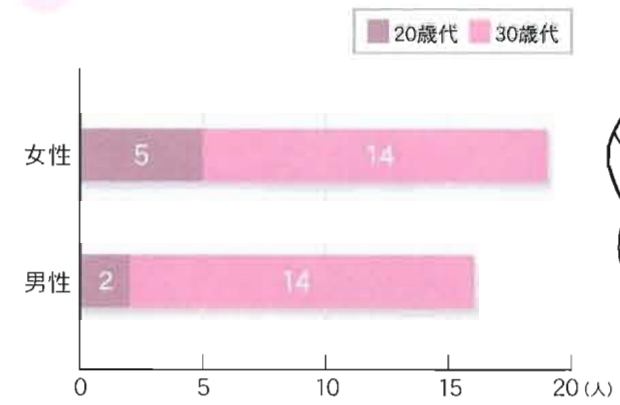
心豊かぶ楽しんで子育てを！

まもなく出産！

母子ともどもどうにか無事に乗り越えられますように……

保健センターにおいて開催いたしました、両親学級（第2コース）及び、父親学級（9月）に参加の、出産を間近に控えた35人のみなさんにアンケートをお願いいたしました。

あなたの性別及び年代を教えてください。



あなたは、子育てや生活の中で、あなたのパートナーにどのようなことをしてあげられると思いますか。
(多かった意見を掲載)

男性
家事分担
精神的サポート（思いやり、不安の解消）
育児（1人になれる時間をつくる）
マッサージ など

女性
安らぎの空間をつくる
子育てを通じた楽しさの共有
今までどおり
健康維持の手伝い
家事全般 など

あなたは、子育てや生活の中で、あなたのパートナーにどのようなことをしてもらいたいですか。
(多かった意見を掲載)

女性
育児（1人になれる時間がほしい）
家事分担
精神的サポート（思いやり）
子どもと一緒にいて欲しい
話し相手 など

男性
健康でいてもらいたい
相談
子どもと一緒にいて欲しい
ありがとうの言葉
お互い協力し合う など

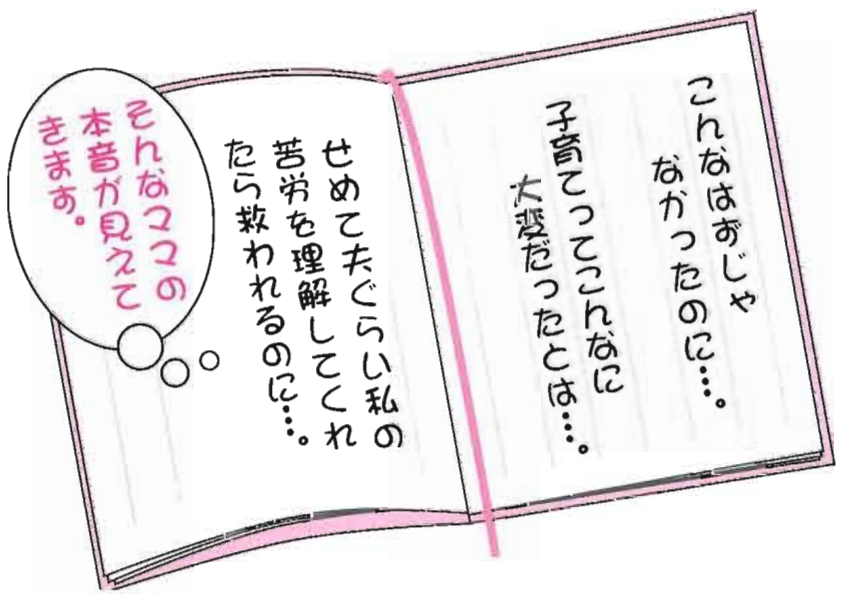
どうやら「パパ」も「ママ」も同じようなことを「してあげられる」し、「してもらいたい」と思っているようですね。
大きなおなかを大事にしている「ママ」、それをいたわる「パパ」。
出産は、家族の協力が必要です。



おめでとう！！

それなのに……

出産は、育児という大事業のスタートラインでした。
「えっ！そうだったの!？」心の準備もないまま、あたふたと生まれた子どもとの新しい生活。そこには、いろいろな悩みが待っていました。



「蓮田サンバース」にお話を聞いてみました。

お産は、想像以上に大変でした。

そうですね。お産はお母さんにとっても赤ちゃんにとっても命がけです。だからこそお父さんの助けが大事ですね。今は「立会い出産」を望む夫婦がほとんどです。ぜひ新しい家族の誕生を2人で力を合わせて迎える、そんなお産をしてもらいたいですね。

子育てが楽しいと思えない。

今や女性の人生も、結婚や出産以外の選択肢がある時代です。いろいろな生き方にそれぞれのすばらしさがありますね。でも、子どもが産める、一人の人間の成長に寄り添えるということは、とても意義深いことです。「自分自身」と「育児」を分けずに、育児の中に「自分らしさ」や「おもしろさ」、「幸せ」を探してみてもいいでしょうか？



耕太郎ちゃん



悠太郎ちゃん

子育ての大変さをわかって欲しい。

「お母さん」にとって育児の苦勞を共有し、一番理解して欲しい人は「お父さん」ですね。お父さん、ぜひ積極的に育児に参加してください。ぐずられて大泣きされても、子どもをお母さんに返さず、自分で何とかしてみましょう。それこそお母さんが毎日必死にやっていることなんですから…。1人ではつらいことも2人なら乗り越えられる。夫婦が力をあわせて子育てした時間が後で宝物になるはずですよ。

子育てに自信が持てないのです。

昔と違って、出産してはじめて赤ちゃんを抱いたという方がほとんどでしょう。育児に不慣れなのは当然のことです。子どもの成長とともに少しずつお父さんとお母さんになっていくのが自然ではないでしょうか。

最後に

お父さん、お母さん、「いつもありがとう」と声をかけ合っていますか？

♥結婚生活も育児も2人でゼロから築いていくものです。

お互いの立場を思いやっていますか？

♥お父さんもお母さんもそれぞれに泣きたいときもあるでしょう。

♥そんな時こそ、励まし合い、なぐさめ合いましょう。

♥夫婦がお互いに助け合い、いたわり合う姿を見て、子どもは自分の命の尊さを知り、愛情深い人になっていくのです。



愛ちゃん

さあ、恥ずかしがらずに今日から「ありがとう」を実行しましょう！

子どもと家庭に関する窓口一覧

名称	電話番号	相談日・時間	内容
児童センター	☎768-1141	毎週火・金 午前10時～午後3時	子育て全般に関する相談
子育て支援センター	☎765-6111	毎週火・木 午前10時～午後3時	子育て全般に関する相談
家庭児童相談室	☎768-3111 内線413	毎週月・火・木・金 午前9時～午後4時	子どもや家庭に関する相談

楽しめないけど子育てはすばらしい!!

両親・父親学級



妊娠5ヶ月以降の母親及びその父親を対象として、3回を1コースとして、年4コース実施しています。両親学級は、妊娠中から出産後の生活についての講義や先輩ママの体験談を通して、楽しく仲間づくりを行います。父親学級は、沐浴実習、妊婦疑似体験、妊婦体操などを通して、実際に役に立つコツをお教えいたします。講師は、歯科医師、歯科衛生士、栄養士、助産師、保健師などそれぞれの専門家が勤めます。皆さんぜひご参加ください。問合せ ■蓮田市保健センター 保健指導係 ☎768-5111

蓮田サンバース



蓮田市に在住または在勤している助産師のグループです。現在15名。妊娠、出産、育児はもちろん、思春期、更年期、老年期の性の悩みもサポートしています。5年前から児童センターで行っている「育児サロン（ベビーマッサージ、育児相談会）」も好評です。お気軽にご相談ください。問合せ ■代表 安田 則子 ☎769-5065

ご存じですか？

あなたのまわりの輝いている人

インタビュー

運田市内で働く、女性の消防士さん、男性の看護師さん、男性の保育士さん、女性のバス運転手さんに、その職業を選んだきっかけや喜び、苦労などをうかがいました。

適材適所を自然体で考えています。



運田市消防本部
消防士
餅田 美穂さん

餅田さんは、運田
市で初めての女性
の消防士です。

自分がんばらな
ければ続く女性は
来ないのではと
思っていました。

救急隊にお礼に
きてくれた人の
笑顔とか見ると
いい仕事だなと
思います。私も
早くそう言われ
るようになりたい
と思います。

重いものを無理して持って、迷惑を
かけるよりも男性に持ってもらおう
とか、119番を受ける時、女性の方が
安心感を持ってくれるのかなとか、
適材適所を自然体で考えています。

子どものころから消防
車や救急車が大好きだ
ったことがこの職業を選
んだきっかけです。

仕事や訓練は、男性も女
性も関係ありませんので
体力的にはがんばるしか
ないです。

ぜひお父さんも子育てを！



運田市立 運田南保育園
保育士
小松原 文則さん

小松原さんは、運田市で初
めての男性の保育士です。

一度就職しましたが、夢を
あきらめられず、独学で保
育士の資格を取りました。

高校生の時、中高生のいろ
いろな事件があり、原因は
幼児期にあるのではないか
と考え、保育士に興味をも
ちました。

今の仕事は、子どもたちの
一番大切な時期に関われ
るんです。

子育ては、昔、自分が子ど
もだった時と今と、子ども
時代を2度楽しめるものだ
と思います。ぜひお父さん
も子育てを！

子どもたちは、十人十色で
すから関わることは大変で
す。でも、それだから面白
いです。女性だけに任せて
おくにはもったいない仕事
です。

「ありがとう」その一言がうれしくて

大学時代、アルバイトで
看護助手を経験した時の
『やりがい』が忘れられ
ず、転職をしました。

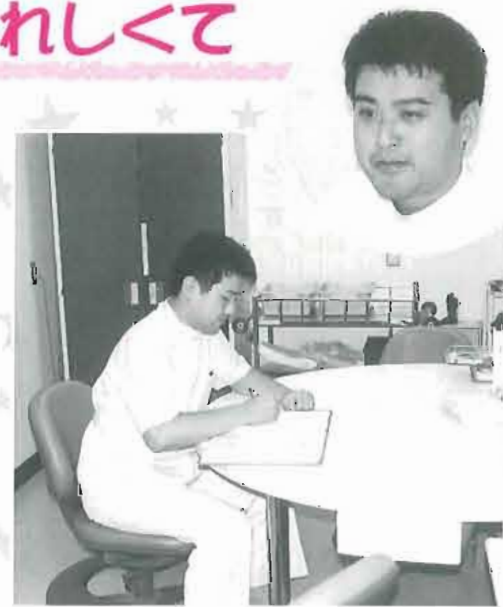
苦しいとか、つらいと思っ
たことはないですね。毎日
が新鮮で、やりがいがあ
ります。

患者さんからの『あ
りがとう』という言葉
や笑顔が一番の喜
びです。

男性・女性の意識を
持たず、ひとりの人
間として患者さんに
接しています。

職員間も男性・女性を
意識することなく仕事
ができますのでとても
働きやすいです。

多くの病棟を経験し、全
てに対応できる看護師を
目指して努力をしていま
す。



独立行政法人国立病院機構 東埼玉病院
看護師
志岐 亮介さん

安全第一、ママさんバス運転手

バス運転手として5年目
のベテラン百武さん、2
年目の運転が大好きとい
う高田さん。

休日は、普段遊んであげ
ることのできない子ども
と一緒に過ごすことに心
がけています。

私たちのサービスは、安全、
快適にお客様を目的地までお
送りすることで、車外はもち
ろん、車内にも絶えず神経を
使っています。

停留所以外で「降ろしてくれ」
といわれるときがあります。
また、走行中に座席を移動さ
れることは危険ですので止め
てほしいですね。

お断りした時など
「運転手だろう」
とか「女のくせに」
といわれると悲し
いですね。

安全運転のためには、心身ともに
健康でなければなりませんので、
自己管理は、大切です。そして、
家族に仕事に対して理解してもら
うことも大切です。



朝日自動車株式会社 菟蒲営業所
運転手 百武 清美さん(右)
高田 典子さん(左)